

## ごあいさつ

皆様には平素より格別のご愛顧を賜り心より厚く御礼申し上げます。  
また、このたびの台風26号災害において被災されました大島町はじめ各島の組合員、地域の皆様に謹んでお悔やみ、お見舞い申し上げますと共に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さてここに、25年度上半期の経営内容について、「2013.09.30 ミニディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、当組合の経営内容、地域での活動内容等について、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りますようご案内申し上げます。

災害発生により、大島町においては厳しい経済情勢が予想されますが、地域の金融機関として、地域の皆様と共に一日も早い地域の災害復興、地域経済の活性化の一助となるようこの難局に全精力を掛けて乗り越えて行きたいと考えております。

これからも、地域になくってはならない、地域に必要とされる金融機関を目指し、足を使い、お客さまを訪問し、対話の中から信頼関係を築き上げ、地域でお預かりした資金は、地域にお使いいただき、地域経済の活性化を目指し役職員一同、努力を積重ねていく所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成25年 10月

理事長 土井 実

### 基本方針

島嶼の金融機関として共存共栄を基本理念とします。

### 経営方針

确实性に徹し堅実な運営を行います。

## 当組合の概要

(平成25年9月末日現在)

本店所在地	東京都大島町元町4丁目1番3号
設立	昭和32年9月
組合員数	11,196名
出資金	568百万円
店舗数	8店舗
職員数	93名
預金積金	97,332百万円
貸出金	35,015百万円
自己資本比率	15.28%
営業地域	伊豆七島・小笠原 都内23区および周辺23市地域

## CONTENTS

■ごあいさつ	1
■基本方針および経営方針	1
■当組合の概要	1
■預金積金の状況	2
■貸出金の状況	2
■収益の状況	3
■自己資本比率	3
■金融再生法に基づく開示債権の状況	3
■有価証券の時価情報	4
■貸借対照表	4
■損益計算書	4
■地域密着型金融	5
■金融円滑化への対応	5
■インフォメーション	5

\*掲載金額は、単位未満を切り捨てて表示しているため、表中の合計額と各科目の金額合計が一致しない場合があります。

\*残高表示は、残高が全くない場合は「-」を、単位未満の残高がある場合は「0」を表示しております。

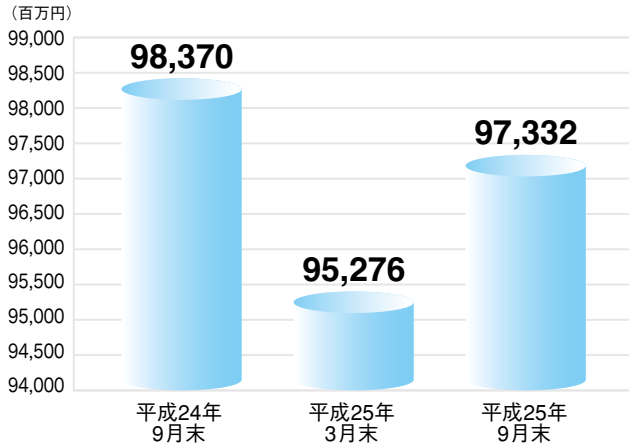
## 預金積金の状況

(単位：百万円)

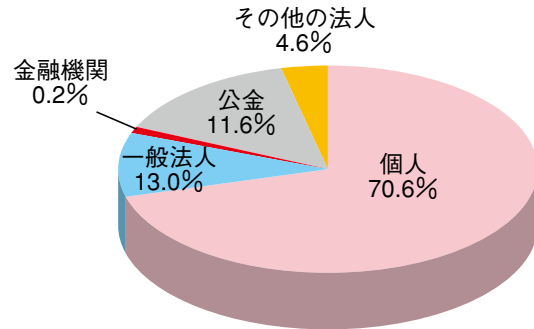
	平成24年 9月末	平成25年 3月末	平成25年 9月末
預金積金残高	98,370	95,276	97,332

3月末に952億76百万円まで落ち込んでいた預金積金ですが、個人預金・法人預金共に増加し、前期末比20億55百万円伸長の973億32百万円となりました。

### ■預金積金残高推移



### ■預金者別預金残高構成



## 貸出金の状況

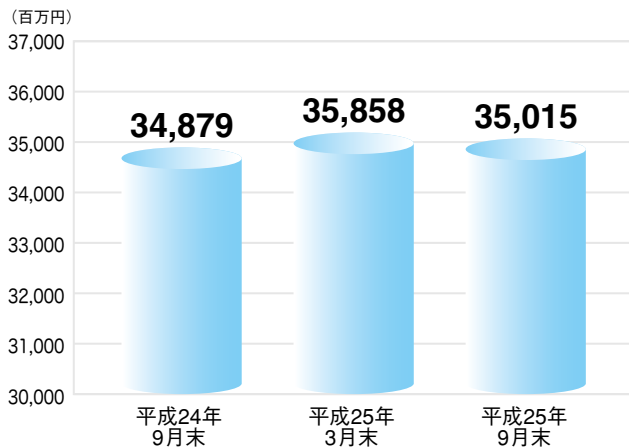
(単位：百万円)

	平成24年 9月末	平成25年 3月末	平成25年 9月末
貸出金残高	34,879	35,858	35,015

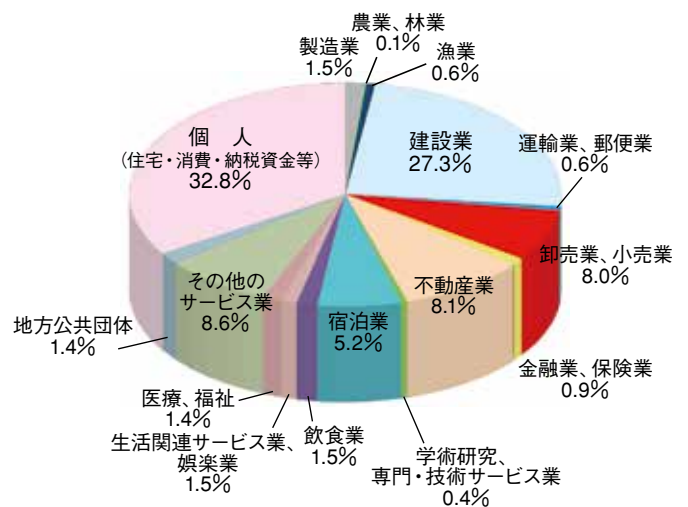
新規融資の積極的な取組み、経営改善に関するご相談など、金融仲介機能を発揮し、地域の皆様にお役に立つ融資推進活動を行っています。

今期の貸出金の状況については、前期末対比、卸売業、小売業の他、サービス業で増加していますが、地方公共団体が減少しています。

### ■貸出金残高推移



### ■貸出金業種別残高構成



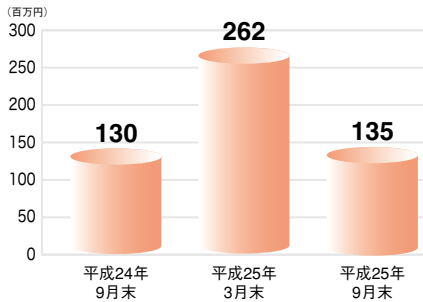
## 収益の状況

(単位：百万円)

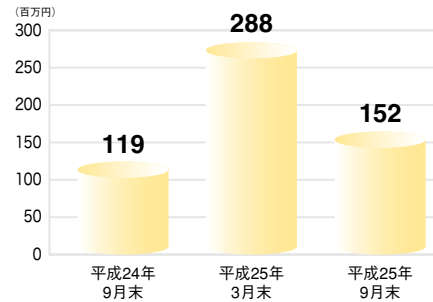
	平成24年 9月末	平成25年 3月末	平成25年 9月末
業務純益	130	262	135
経常利益	119	288	152
当期純利益	52	203	114

業務純益は、貸出金の減少に伴い貸出金利息が前年同月比で29百万円減少となりましたが、有価証券の売却益等もあり、5百万円増益の1億35百万円となりました。経常利益は融資取引先の財務内容が改善、貸倒れに対する引当金が今年の3月に比べ9百万円減少したこと等により、前年同月比32百万円増益の1億52百万円となりました。当期純利益は諸引当金の取崩等により課税所得が減少。結果、前年同月比61百万円増益の1億14百万円となりました。

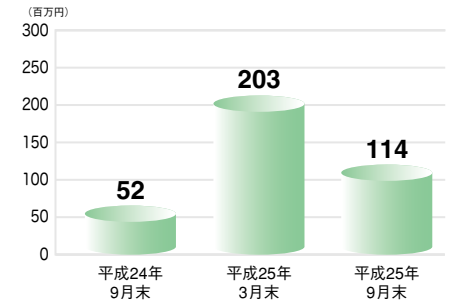
### ■業務純益の推移



### ■経常利益の推移



### ■当期純利益の推移



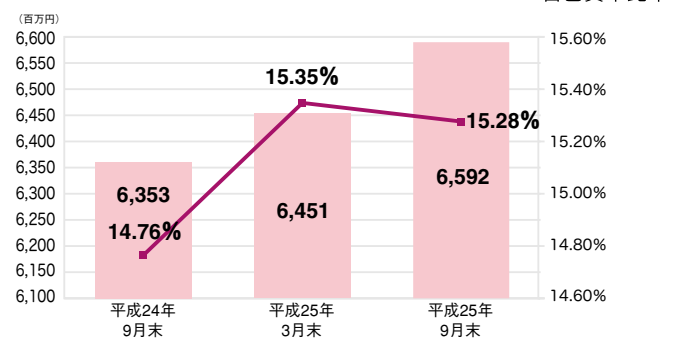
## 自己資本比率

平成25年9月末の当組合の自己資本比率は15.28%となり、国内基準である「4%」や、メガバンク等の海外業務を行う金融機関の基準である「8%」を十分に上回っております。

(単位：百万円、%)

	平成24年 9月末	平成25年 3月末	平成25年 9月末
自己資本額	6,353	6,451	6,592
自己資本比率	14.76%	15.35%	15.28%

### ■自己資本額および自己資本比率の推移



## 金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位：百万円、%)

	平成24年 9月期	平成25年 3月期	平成25年 9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	642	560	502
危険債権	2,077	2,085	1,837
要管理債権	655	685	1,622
不良債権計(A)	3,375	3,331	3,962
正常債権	31,616	32,630	31,127
合計(B)	34,991	35,961	35,089
不良債権比率(A÷B)	9.65%	9.26%	11.29%

(単位：百万円、%)

	平成24年 9月期	平成25年 3月期	平成25年 9月期
保 全 額	3,200	3,022	3,516
担 保 ・ 保 証 等	2,567	2,410	2,915
貸 倒 引 当 金	632	611	601
保 全 率	94.82%	90.71%	88.76%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00%	100.00%	100.00%
危険債権	97.49%	96.44%	98.86%
要管理債権	81.30%	65.68%	73.85%

小数点第3位以下は切り捨てて表示しております。

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更正手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。  
3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。  
5. 「担保・保証等」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。  
6. 「貸倒引当金」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

## 有価証券の時価情報

### ◎満期保有目的の債券（時価のあるもの）

（単位：百万円）

項 目	平成25年3月末			平成25年9月末			
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	地 方 債	799	817	18	799	811	11
	社 債	759	815	55	759	813	53
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,559	1,632	73	1,559	1,625	65
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	700	663	△36	200	181	△18
	小 計	700	663	△36	200	181	△18
合 計	2,259	2,296	37	1,759	1,806	47	

（注）1. 時価は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。 2. 「社債」には、公社公団債・金融債・事業債が含まれます。  
3. 上記の「その他」は外国証券及び投資信託等です。 4. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

### ◎その他有価証券（時価のあるもの）

（単位：百万円）

項 目	平成25年3月末			平成25年9月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	23	18	5	33	30	3
	債 券	11,482	11,199	283	10,715	10,498	216
	国 債	1,983	1,898	84	2,270	2,198	71
	地 方 債	1,900	1,799	100	1,566	1,499	66
	社 債	7,598	7,500	98	6,878	6,799	78
	そ の 他	651	494	156	240	200	40
	小 計	12,157	11,712	445	10,989	10,728	260
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	12	12	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	296	334	△38	398	432	△34
	小 計	308	347	△38	398	432	△34
合 計	12,466	12,059	406	11,388	11,161	226	

（注）1. 貸借対照表計上額は当事業年度末における市場価格等に基づいております。 2. 「社債」には、公社公団債・金融債・事業債が含まれます。  
3. 上記の「その他」は外国証券及び投資信託等です。 4. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

## 貸借対照表・損益計算書

### ■貸借対照表

（単位：百万円）

(資産の部)			(負債の部)		
科 目	平成24年9月期	平成25年9月期	科 目	平成24年9月期	平成25年9月期
現 金	1,523	1,109	預 金 積 金	98,370	97,332
預 け 金	52,258	54,068	借 用 金	—	—
有 価 証 券	15,498	13,225	そ の 他 負 債	185	168
貸 出 金	34,879	35,015	代 理 業 務 勘 定	—	0
そ の 他 資 産	623	566	賞 与 引 当 金	43	37
有 形 固 定 資 産	1,101	1,060	退 職 給 付 引 当 金	305	256
無 形 固 定 資 産	5	5	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	53	29
繰 延 税 金 資 産	162	116	そ の 他 の 引 当 金	4	2
債 務 保 証 見 返	57	46	債 務 保 証	57	46
貸 倒 引 当 金	△730	△654	<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>99,019</b>	<b>97,875</b>
(うち個別貸倒引当金)	(△631)	(△586)	<b>(純資産の部)</b>		
			出 資 金	547	568
			利 益 剰 余 金	5,707	5,955
			組 合 員 勘 定 計	6,254	6,524
			評 価 ・ 換 算 差 額 等 計	104	160
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>105,378</b>	<b>104,560</b>	<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>105,378</b>	<b>104,560</b>

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ■損益計算書

（単位：百万円）

科 目	平成24年9月期	平成25年9月期
経 常 収 益	851	841
資 金 運 用 収 益	699	668
(うち貸出金利息)	(497)	(468)
役 務 取 引 等 収 益	60	60
そ の 他 業 務 収 益	86	92
そ の 他 経 常 収 益	4	19
経 常 費 用	732	689
資 金 調 達 費 用	22	19
(うち預金利息)	(21)	(19)
役 務 取 引 等 費 用	39	38
そ の 他 業 務 費 用	6	13
経 常 費	647	614
そ の 他 経 常 費 用	16	2
経 常 利 益	119	152
特 別 利 益	0	—
特 別 損 失	14	0
税 引 前 当 期 純 利 益	105	151
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	24	9
法 人 税 等 調 整 額	△28	△28
当 期 純 利 益	52	114

## 地域密着型金融

当組合は、地元のお客様からお預かりした大切なご預金を、地元で資金を必要とするお客様にご融資を行い、事業活動や生活のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。特に、①ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化、②中小企業に適した資金供給手法の徹底、③地域活性化に繋がる多様なサービスの提供の3つに重点をおいて地域密着型金融を実践しております。

### ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

経営改善支援、事業再生支援、自己査定ランクアップ、創業・新事業支援等、取引先のライフサイクルにあわせた支援に取り組んでおります。

### 中小企業に適した資金供給手法の徹底

事業内容、業況や財務内容等を勘案した当組合独自の判断で、不動産担保・第三者保証に過度に依存しない融資に取り組んでおります。

### 地域活性化に繋がる多様なサービスの提供

観光活性化に向けての各種イベント企画への関与、地場産品の販路拡大を期待してのビジネスマッチング交流会への参加等、積極的に取り組んでおります。

## 地域経済の活性化

## 中小企業金融円滑化法に基づく措置の実施状況

### ① 債務者が中小企業者である場合

(単位:百万円、件)

	平成25年9月末	
	額	数
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	30,747	454
うち、実行に係る貸付債権	28,238	372
うち、謝絶に係る貸付債権	1,022	38
うち、審査中の貸付債権	0	0
うち、取下げに係る貸付債権	1,486	44

### ② 債務者が住宅資金借入者である場合

(単位:百万円、件)

	平成25年9月末	
	額	数
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	505	38
うち、実行に係る貸付債権	335	26
うち、謝絶に係る貸付債権	132	10
うち、審査中の貸付債権	0	0
うち、取下げに係る貸付債権	37	2

(注) 相談、受付から3ヶ月を経過すると謝絶として計上しますが、審査、取り組みは継続するため実質の謝絶は殆どありません。

## インフォメーション

### ■各店で「金融相談会」を開催しております。

ご融資をはじめ、金融に係るご相談やお悩みにお応えするために、4～10月までの間、延べ36回の相談会を開催しております。また相談会に限らず、窓口でも日頃からご相談を伺っております。是非、お気軽にお近くの店舗までお問い合わせください。

### 店舗のご案内

店名	住所	電話番号	ATM台数	ATM 営業時間		
				平日	土・日	祝日
本部	〒100-0101 東京都大島町元町 4-1-3	04992-2-1661	—	—	—	—
本店	〒100-0101 東京都大島町元町 4-1-3	04992-2-0777	3台	8:30~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
波浮港出張所	〒100-0211 東京都大島町差木地字クダッチ	04992-4-0666	1台	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
新島支店	〒100-0402 東京都新島村本村 6-8-9	04992-5-0661	2台	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
神津島支店	〒100-0601 東京都神津島村 1448-5	04992-8-0111	2台	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
三宅島支店	〒100-1101 東京都三宅島三宅村神着 239-1	04994-2-0081	2台	8:45~18:00	9:00~17:00	—
八丈島支店	〒100-1511 東京都八丈島八丈町三根 1929	04996-2-1201	3台	8:30~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
小笠原支店	〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町	04998-2-7410	2台	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
東京支店	〒105-0014 東京都港区芝 3-20-5	03-6436-2761	1台	9:00~17:00	—	—



**七島信用組合**

<http://www.shichitou.shinkumi.co.jp/>